

一年間の探究活動を振り返りました。

### 2年1組 岡崎蒼生

みんなで協力し、一つの目標に向かって取り組むことで、地域に貢献していることを感じることができました。また、難しい問題に出遭ったときには、違うやり方で解決できないかと考え、実行しました。

フィールドワークでは、自分たちで計画を立てることで、筋道立てて行動することができました。

成果発表会では聞く人に分かってもらえるように工夫することが大切だと思いました。広く考えて、行動する。また、しっかり発表し、聞くことを今後も心掛けていきたいです。



### 2年1組 玉置ありさ

分科会プレゼンテーションを通じ、周囲に伝えるということの大切さ、また、その周囲の人々の反応を見ながら話すことの大切さを知りました。

私は最初、原稿を見ながら話をするつもりでしたが、思い切ってなるべく原稿を見ずに話し出すと、聞き手の反応を見ながらプレゼンすることができました。これは、聞き手にとって聞きやすいですが、話し手にとっても反応が見られる、つまり、聞いてくれていることがわかり、安心して話すことにつながるのだと実感しました。

### 2年2組 中家奈都実

指導助言を聞き、発表内容に実験内容や結果の詳細を入れると発表全体が改善されるということがわかった。

私たちの班は水質比較についてはしっかりまとめることができただけで、ろ過装置をどのように作ったかという過程や、実際にろ過した水は加熱後、殺菌して飲むことが可能だったという内容を入れていなかった。せっかく取り組んだことなので、それらの詳細をを発表に取り入れていたら、もっといい発表にできたのだと気づいた。

### 2年3組 竿本杏珠

普段あまり話することがない人達と一つの課題について、グループで取り組むので、目標に向けて何をどうするか、どうすれば良い方面に進むか、国境や言語を超えて皆で取り組むことが出来るか、また、続けていくことができるか等、行動のその先をイメージすることができた。

また、学校外で活動することで、地域の人々とコミュニケーションをとる機会が増え、地域社会の一員であることを実感することができた。

### 2年4組 崎山睦生

自分たちに必要な目標を立てて達成する、ということを経験のみんなと繰り返すことによって、目標に向けて何をどうするのかなどを計画する力が向上したと思った。周囲と協力して物事を成し遂げようとする力は、フィールドワークで効率的に作業することが必要だと気づいたことで向上した。自らの意思を周囲に適切に伝える力については、プレゼンのリハーサルで大失敗し、それを改善したことによって向上した。

### 2年5組 山本理心

何について探究するか、また、探究をどのように深めていくかなど、テーマ決定やデータ収集・分析をすべて自分たちの力で行うことに難しさを感じました。探究の過程で様々な困難に直面したときも、班のメンバーで意見を共有し合うことで、新しい発見を見つけることができました。フィールドワークを通しては、予想通りだったことと予想外のことの両方に遭遇し、その場で臨機応変に対応する力も身につけられたと思います。探究学習は困難を伴う分、より思考が深まるので、自分自身の大きな成長や学びにつながったと思います。

